

令和5年7月6日

旅行会社 御中

新潟県立新潟商業高等学校
校長 小畑 智嗣

オーストラリア語学研修の企画書について（依頼）

下記の条件で企画書及び見積書の作成をお願い申し上げます。

記

- 1 日 程 令和6年7月28日（日）～8月11日（日） 14泊15日（予定）
- 2 旅行先等 オーストラリア（ブリスベン）方面とする。
- 3 宿泊所 全生徒がホームステイをする。なお、一つのホームステイ先に1名の生徒が割り当てられるよう配慮願います。
- 4 交通手段
 - ・ 往路・復路ともに羽田または成田発着の航空機利用とする。
 - ・ 国内は往復バス利用とする。
- 5 予 算 一人あたり総額45万円程度。
- 6 予定人数 50名（生徒48名、引率教員2名）
- 7 提出期限 令和5年8月31日（木）14時（必着）
- 8 提 出 先 問い合わせ先に同じ
※提出部数は20部でお願いします。
- 9 プレゼンテーション
校内で書類審査を実施し、上位数社においては、9月15日（金）に15分程度のプレゼンテーションを行っていただきます。詳細は9月8日（金）を目処に通知いたします。
- 10 そ の 他
 - ① 以下のような内容で企画書及び見積書の作成をお願いします。
平日にホストスクールにてESL研修をし、週末に市内（ブリスベン、シドニー等）観光や班別研修（現地大学生との交流等）を1日行えるよう計画してください。

- ② 次に定める審査基準に基づき、提出された提案書及びプレゼンテーションの結果により審査いたします。

審査項目	審査の視点	配点
基本構想	①新潟商業高校の海外修学旅行としてふさわしいか。	10
	②学校が依頼した諸条件がよく反映されているか。	
行程	①生徒に負担のない交通手段が確保され、移動時間は効率的か。	15
	②現地高校の質、利便性は高いか。	
	③ホームステイ体験において、適切な計画となっているか。	
現地研修	①研修内容が具体的かつ明確で、目的を達成できるものとなっているか。	40
	②研修内容に偏りがなく、多様な経験ができるものとなっているか。	
	③週末(班別)研修等において自社の強みを生かした工夫や独創性がみられるか。	
	④配付資料・添付資料は充実しているか。	
安全体制	①計画全体において生徒に負担がなく、安全が配慮されているか。	20
	②緊急時の対応が明記されており、連絡体制が十分であるか。	
	③保険の内容が十分なものとなっているか。	
	④業者及び担当者の信頼度は高いか。	
費用	①研修を達成するための適切な価格であるか。	15
計		100

- ③ 一次書類審査結果は令和5年9月8日(金)に文書にて送付いたします。
最終審査結果は令和5年9月27日(水)に文書で送付いたします。

問い合わせ先
 担当 本田 大輔
 電話 025(266)0101 (代)